



スタッフや仲間と楽しく過ごす憩いの空間。様々な体験をスタッフがサポートしてくれる。



(上)パソコンスキルの習得も。(左)18歳以下の不登校の子たちが立ち寄れるスペースを定期的に開放。次回は8月30日(金)、9月13日(金)を予定。

# “自立・働く”を支援する

様々な理由で“自立・働く”ことが難しい方へ。個々人のペースを大切に、貴方をサポートしてくれる事業所を紹介します。

## 通所者の声

大学を中退し色々な就職支援にも通っていたのですが、面接で話せなくて就職が不安に。ここに来て苦手だった報連相も少しずつできるようになって、初対面の人とも話せるように。MOS、ワード・Excel・パワーポイント3級の資格取得し、今は就労移行の事業所を見学し次のステップへ向かっています。(いさん・通所歴2年・20代)

スタッフさんと通所者さんと接しているうちに、人と接するのも苦じゃなくなってきました。今は通いながら司法書士の資格の勉強をしています。集中しやすい環境で自分のペースで過ごせています。(Sさん・通所歴1年・20代)

通い始めた頃は不眠の傾向があったのですが、通所を通して生活習慣が改善されてなくなり、図書館司書の資格にも合格しました。活動時間も初めは1時間半だったのが、今は10時～16時までと伸びています。(Yさん・通所歴2年4か月・30代)

## 自立支援

## 焦らず自分のペースで“自信をつける場所”一人ひとりの自立を総合的にサポート

「ひきこもりがちで毎日通える場所が欲しい」「人と関わるのが苦手な自信がない」「発達障害と診断され、専門のサポートを受けたい」……、悩みから一歩を踏み出したい方の心強い味方になってくれるのが同センターだ。ひきこもり支援の専門アドバイザーが対応してくれ、一人ひとりの状況に合わせて細やかなサポートしてくれる。「個々で段階が違います。人とのコミュニケーションが難しい人であれば、まずは通所することに絞って利用を開始してもらい、少しずつ人に慣れていってもら

えたら」と話すのは代表の桑田さん。個別支援計画書を作成し、一人ひとり目標設定をして3ヶ月に1回振り返る時間を設定。通所者同士でレクリエーションやゲームをしたり、就労体験やボランティア活動・パソコン講習などもあり、個々人のペースで無理なく過ごしている。まずはご相談を。

[対象] 18歳以上でお住まいの市町村の利用決定を受けた方  
※必要な手続きについては見学時に説明  
[期間] 原則2年 [定員] 20名  
[利用料] 多くの場合サービスを受けるにあたって自己負担はなし  
※世帯の収入状況等により、自己負担が発生する場合も。昼食費などは自己負担。

## Interview



サポートセンターフルハウス 管理責任者 桑田 州 さん

1998年より居場所提供を中心として、ひきこもり支援を行ってきました。2016年1月に吹田市初のひきこもり支援のための福祉事業所として当センターを開設。ひきこもりからすぐに就労支援機関へ……というのはハードルが高い人たちに向けて、就労支援機関を利用する一つ手前までの支援「自立訓練(生活訓練)」を行っています。一人でも多くの悩んでいる方とそのご家族に、支援を届けたいと思っています。

## サポートセンター フルハウス

吹田市千里山東2-22-14 ラポール千里山201  
開所時間 / 月～金: 10時～16時  
阪急千里線千里山駅、東側出口より徒歩1分  
☎06-6339-6760  
npofullhouse.com/support-center/



通所者が就職に向けた基礎的な能力を身につけられるよう、作業や訓練といった活動の場を提供し、サポートする。



「皆様をサポートします」とスタッフの久保田さん。「見学、体験実習も行ってますのでまずはご連絡ください」

## 大阪市立 千里作業指導所

〈オオサカシリツセンリサギョウシドウジョ〉  
吹田市古江台6-2-5  
Pあり  
☎06-6831-2862  
Email: sss@ceres.ocn.ne.jp  
http://fukspo.org/senri/



## ステップアップで就労の実現を無理なくサポート

昭和52年の開設から、一貫して障がい者の就労支援を行い、42年の間に350人以上の利用者を一般企業へと送り出している同施設。国が定める障がい福祉サービスの体系に合わせ、就労移行支援・就労継続支援B型の事業を運営。各事業を「ステップアップシステム(下記詳細)」で体系化し、施設内外のプログラムを取り入れながら、就労困難とされる利用者を段階的に一般企業への就労に近づくよう支援を行っている。

## 就労に向け段階的支援

「ステップアップシステム」は、施設内だけでなく、提携する企業などでの作業体験(実習)を通じて、会社で働くための様々な技能(作業性・対人関係・労働習慣等)を高めていく。

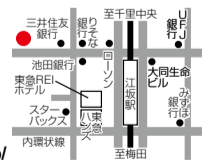


一人一台のパソコン環境でホワイトカラー就職を目指す。落ち着く空間。



## 就労移行支援事業所 リトハウス江坂

吹田市豊津町8-10  
アドバンス江坂ビル601  
開所時間 / 月～金: 10時～16時  
☎06-6821-1000  
https://retrievehouse.co.jp/



## “企業で働き続けること”ができる人材へ温かくも適切な支援を

「きちんとした仕組みで支援ができる施設を」という想いで、別の施設で働いていた4人の仲間と立ち上げられた同事業所。パソコンスキル習得のためのトレーニングとコミュニケーション講座の2本柱で、社会人として成長できるさまざまなカリキュラムを用意。職場を想定したマナー訓練など企業目線を大切にしているのが特徴だ。個々人のペースで無理なく課題に向き合いステップを踏んでいく。その結果、たくさんの方が就職して活躍されているそう。温かいスタッフの方が迎えてくれるので安心だ。

## Interview



リトハウス江坂 サービス管理責任者 施設長代理 小路 栄子 さん

福祉として“守る”という観点だけでなく企業目線を大切に、ステップを踏んでいくことで必ず就職ができるという自信があります。OB・OGの方が遊びに来てくれたり、元気に働く姿を見せてくれるのが何よりの喜び。「どうせ無理」なんて思わずに、まずは挑戦して欲しい。力になります。

[対象] ①就職を目指す方  
②障がい者手帳や医師の診断書をお持ちの方、または取得予定の方※障がい者手帳がなくても、医師の診断や自治体の判断で利用可。  
③満65歳未満の方  
[利用料] 通所者の前年度収入が判断基準に。現在、約15名の方ほとんどが無料で利用中。  
[サービス] ①お弁当無料 ②交通費無料 ③テキスト代無料 ④資格試験料補助 ⑤FreeWi-Fi

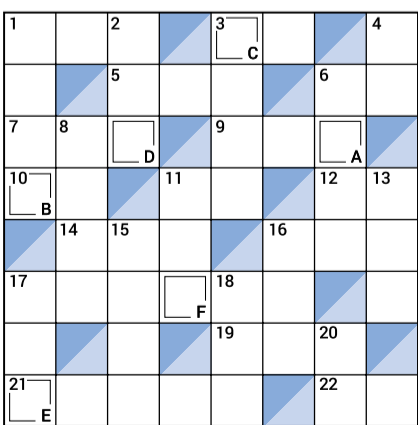
# CROSS WORD

応募方法 / はがきもしくはFAXに解答と〒・住所・氏名・年齢・職業・電話番号を明記の上、編集部までお送りください。抽選で5名様に記念品をプレゼント。(毎月20日頃切)

応募先 / FAX: 06-6368-3505 〒566-0001 摂津市千里丘1-13-23 シティライフ「クロスワード」係

●8月号の答え エノコログサ

## ノーマルクロス



解答

A	B	C	D	E	F

誰もが楽しめるノーマルクロス。二重枠の文字をアルファベット順に並べてできる言葉は何でしょうか。(作・あさみ順子)

## タテのキー

- 二百十日あたりにやってくる「目」のある嵐
- 水や洗濯に使う。洗濯では船としても使われる
- 鶴岡八幡宮で暗殺された源○○○
- 子を持って知る○○の恩
- ハロウィーン、シンデレラといえはこの野菜
- 立秋前は暑中見舞い、立秋後は○○○見舞い
- 秘して言わないこと。○○○権
- 土佐の一歩釣、サザエさんの弟
- 筆を選ばないが筆を誤ることもある
- 試しに食べるのは試食、試しに飲むのは
- ロクサーヌに恋をした鼻の大きい○○○ド・ベルジュラック
- ぶるんつるんとした菓子
- 切れるとパンツが落下する

## ヨコのキー

- 春の女神は佐保姫、秋の女神は○○○姫
- しめてよし、塩焼きもみそ煮うまい青魚
- 玉詰め瓶に入った清涼飲料。レモネードが名前の由来
- 布団の上からつり下げる虫よけの網
- 家にいません
- ヤゴの成虫
- やるだけやったら天に任せよう
- 川上からドンパコと流れてきたフルーツ
- 地上
- 日本の四大鳥で一番小さいのは
- T.Y.ポロ、カッター、NIVA
- 10月から10%に
- ニュートンや白雪姫にゆかりの果物
- 北欧の国
- 模様がない○○○の布

From CityLife CityLifeはココに設置しています

設置場所の情報はwebからご覧いただけます。右記QRコードがホームページからチェックすることができます。

CityLife で検索